MORE／モア（1969）

MORE

メディア	映画
ジャンル	ドラマ　青春　エロティック
製作国	ルクセンブルク
色彩	Color
時間	116分
初公開日	1971/02/20
公開情報	現代映画
映倫	R15+
リバイバル	2007/10/27［日本スカイウェイ］ 2021/11/05［コピアポア・フィルム］

【キャッチコピー】
《愛》それは永遠…　《モア》そのフィーリングは　現代の愛の詩－－
地中海のささなみが光る　白亜の孤島イビサに　傷ましくも　美しく燃えつきた　この鮮烈の愛……

【解説】
　いまやハリウッドで堅実な手腕を振るう監督として落ち着いてしまったシュローダー（シュローデル）の処女作。昨今のドラッグ、カウンター・カルチュア・ブームに乗って再公開もされた。
　ヒッチハイクであてどなく放浪する青年ステファンは、ふと立ち寄ったバーで荒っぽいが気立てのいい青年に金を貸したのが縁で、しばしその地に止まり、彼の紹介で地元の若者達と交流を持つ。そこではドラッグが蔓延しており、彼も徐々にそれに染まっていく。仲間のうちには、そんな生活に倦怠をあらわにした美しい娘エステルがいて、彼女とステファンは恋仲になり、ともにヨーロッパのヒッピー文化のメッカ、イビサ島に赴き、その地で医師をするドイツ人ウオルフのもとに身を寄せる。が、彼こそ、そこでドラッグを一手に引き受ける密売人だった……。麻薬を扱うからといって、トリッピングな要素はいま観れば希薄で、ちょっとだらだらした感覚的ロード・ムービーという印象が否めない。音楽はピンク・フロイドが担当。

【クレジット】

監督	バルベ・シュローデル	Barbet Schroeder
脚本	バルベ・シュローデル	Barbet Schroeder
	ポール・ゲゴーフ	Paul Gegauff
撮影	ネストール・アルメンドロス	Nestor Almendros
音楽	ピンク・フロイド	Pink Floyd
出演	ミムジー・ファーマー	Mimsy Farmer
	クラウス・グリュンバーグ	
	ハインツ・エンゲルマン	
	ルイーズ・ウィンク	
	ミシェル・シャンデルリ	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.